

## くりっく株365のリスク

「くりっく株365」には、主に以下のリスクが存在します。投資を行う際にはこれらのリスク及び「くりっく株365」取扱会社より交付される契約締結前交付書面等の書面の内容を十分理解した上で、ご自身の判断でお取引を行うようにしてください。なお、以下に掲げるリスクは、「くりっく株365」での取引に生じる全てのリスクを示すものではありません。

### 価格変動リスク

取引対象である株価指数の価格の変動により損失が生じることがあります。また、「くりっく株365」の価格は現物の株価指数そのものではないため、需給関係、相場の状況等によっては乖離が拡大し、その結果、現物の株価指数から想定していた価格で取引ができないなどの不利益を被る可能性があります。さらに、取引金額がその取引について顧客が預託すべき証拠金に比して大きいため、相場の状況によっては差し入れた証拠金以上の損失が発生する可能性があります。

### 為替リスク

海外株価指数証拠金取引については、投資家は為替リスクを負担しませんが、マーケットメイカーが、自己の負担する為替リスクを勘案して買呼び値及び売呼び値を提示するため、為替相場の状況によってはスプレッドが拡大し、想定していた価格で取引ができないなどの不利益を被る可能性があります。

### 予想配当に関するリスク

配当相当額は、指数構成銘柄の権利付最終日における予想配当に基づき、その後の株価指数の値に与える理論上の影響値として、金融取が算出するものです。従って金融取の配当相当額は、実績配当に基づき算出される配当相当額や指数構成銘柄の現物株についての予想配当及び実績配当とは異なります。

### 金利変動リスク

金利相当額の計算には円や外貨の金利水準が変動すること等により、保有するポジションの金利相当額の受取額が減少、または支払額が増加する可能性があります。

### 流動性リスク

「くりっく株365」では、マーケットメイカーが買呼び値及び売呼び値を提示し、それに対して投資家がヒットをして取引が成立する方式を取っています。その為、状況(天変地異、戦争、政変あるいは各国金融政策・規制の変更、株価指数の構成銘柄を上場する各取引所の制度変更、当該指数の情報配信の遅延・停止、相場の激変等)によって、マーケットメイカーによる買呼び値及び売呼び値の安定的、連続的な提示が不可能または困難となることがあり、その結果、想定する価格で取引ができないなど、投資家にとって不測の損失が生じる可能性があります。また、平常時においても流動性の低い株価指数の取引を行う際には、希望する価格での取引ができないなどの不利益を被る可能性があります。

### 信用リスク

「くりっく株365」においては、投資家の取引を受託する「くりっく株365」取扱会社に対し金融取が取引の相手方となる「清算制度」を導入しており、投資家の証拠金は、全額金融取が分別管理しているため、原則として全て保全されます。しかし、「くりっく株365」取扱会社の信用状況の変化等により支払いが滞ったり、取扱会社が破綻した場合には、返還手続きが完了するまでの間に時間がかったり、その他の不測の損失を被る可能性があります。

### システム障害等リスク

金融取及び「くりっく株365」取扱会社のシステム、または投資家、取扱会社、金融取の間を結ぶ通信回線等に障害が発生した場合には、相場情報等の配信、注文発注・執行等が遅延したり、不可能になることがあり、その結果、不測の損失を被る可能性があります。

### 税制・法律等の変更リスク

税制・法律またはその解釈等が将来変更され、実質的に不利益な影響を受ける可能性があります。

# 入門ガイドブック

取引所株価指数取引 **くりっく株365**

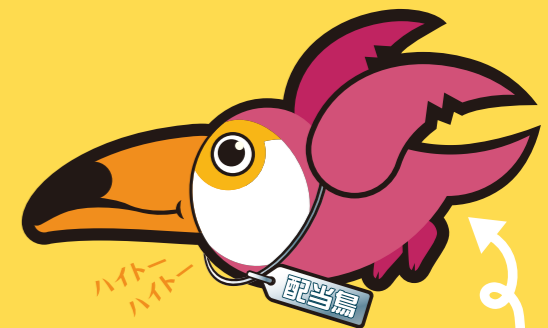
日経225取引で**配当・レバレッジ**あり

NYダウ  
取引も 

**カブリエル**

【日本名：株利得る】


鋭い株式嗅覚を持つ。  
好物はもちろん株。  
経済情報紙を愛読し、  
投資家としての実力は折り紙つき。  
犬実(けんじつ)な投資がモットー。



**ハイトードリ**

【日本名：配当鳥】

カブリエルが発する  
「配当の香り」に引き寄せられ、  
常に配当を探して飛び回る。  
カブリエルの良きパートナー。  
鳴き声は「ハイトー、ハイトー」  
と聞こえる。

 株式会社 東京金融取引所

金融取

東京都千代田区丸の内1丁目8番2号 鉄鋼ビルディング8階

TEL 03-4578-2400 URL <https://www.clickkabu365.jp>  
FAX 03-3212-5780 E-mail [info@tfx.co.jp](mailto:info@tfx.co.jp)

 金融取

金融デリバティブの総合取引所

**東京金融取引所**

[www.tfx.co.jp](http://www.tfx.co.jp)

















# 取引に役立つ用語集

## 受渡決済 (うけわたしけっさい)

先物取引やオプション取引の決済期日に、原資産とその対価の授受を行う決済方法。「くりっく株365」では、受渡決済ではなく、差金決済が行われる。

## 売呼び値 (Ask, Offer)

マーケットメイカーが提示する売付の希望価格のこと。＝アスク  
マーケットメイカー数社が提示する最も有利な価格で買付することができる。＝オファー ⇔ 買呼び値(ビッド)

## 終値 (おわりね)

取引終了時の価格。「くりっく株365」では、付合せ時間帯終了時点の価格。⇔ 始値

## 確定申告

個人や法人が、申告を行う前年の収入や支出を計算した申告書を税務署に提出すること。申告によって所得税額が確定するため、「確定申告」と呼ばれる。個人の場合、例年2月16日～3月15日が申告期間となっているが、申告によって還付を受ける場合は、課税対象期間の翌年から5年後まで申告可能。

## 株価指数証拠金取引口座 設定約諾書

「くりっく株365」の取引口座を取扱会社(取引参加者)に開設するにあたり、取引に係る取り決めを定めた書面。

## 先物取引

価格が変動する商品や指数(日経平均株価など)について、ある時点の価格を予見して行う取引のこと。日本の先物取引には、「金融先物取引」「商品先物取引」「株価指数先物取引」などがある。

## 差金決済 (Contract for Difference)

決済時に原資産の受渡をせず、算出された損失又は利益に応じた金額(差金)のみを授受する決済方法のこと。「くりっく株365」の決済は差金決済で行う。

## サマータイム (Summer Time)

夏の間、太陽の出ている時間帯を有効に利用する目的で、現行の時刻に1時間を加えたタイムゾーンを採用する制度。またはその加えられた時刻のこと。

## 証拠金

取引を行うための担保として預けるお金のこと。顧客が「くりっく株365」取扱会社へ預けた証拠金は、法令及び金融取の規則に基づき、全額金融取に預託され、分別管理される。

## 申告分離課税制度

所得税の課税方法のひとつ。給与所得等の他の所得と合計せず、分離して税額を計算する。「くりっく株365」で得た利益には申告分離課税が適用される。なお、申告分離課税制度では確定申告の手続きが別途必要となる。

## スプレッド (Spread)

商品での買い値と売り値の価格差を指す。「くりっく株365」では、マーケットメイカーが提示する買呼び値(買気配、ビッドとも言う)と売呼び値(売気配、オファーとも言う)の価格差のこと。

## 清算価格

取引所が、建玉の評価を行うために定める価格のこと。この価格を基に、建玉の損益の計算等の清算業務が行われる。「くりっく株365」の場合、金融取は、取引時間終了後、一取引日ごとに各株価指数証拠金取引別に算出する。

## 損益通算

一定期間に行われた売買の利益と損失を合算し、損益計算すること。

## 追加証拠金

証拠金残高が日々の相場の変動により自己の建玉を維持するのに必要な金額(株価指数証拠金所要額)を下回った場合、追加して差し入れなければならない証拠金(担保)のこと。略して「追証(おいしょう)」ともいう。

## デリバティブ (Derivatives)

従来の金融取引(預金、債券売買、外為取引、株式売買など)や現物商品の相場変動リスクを回避するために生み出されたハイテク金融商品の総称。金融派生商品ともいう。具体的には先物取引、オプション(選択権)取引、スワップ取引などがある。

## 店頭取引 (Over the counter)

取引所市場を介さずに、売買の当事者が1対1(相対)で、数量や価格、決済方法等の取引条件を定めて行う取引のこと。＝相対取引 =OTC ⇔ 取引所取引

## 取引参加者

取引所が開設する市場において直接取引を行う取扱会社およびマーケットメイカーのこと。取引参加者になるためには、財務状況等の一定の要件を満たす必要がある。

## ポジション (Position)

売買を行い保有している状態の未決済の取引を指す。買いつけて売っていないものを「買いポジション」、売り付けて買戻していないものを「売りポジション」と呼ぶ。＝建玉

## マーケットメイカー (Market maker)

マーケットメイク方式を採用している市場で、売り買いのレートと同時に提示し、その価格で売買注文に応じる取引参加者をいう。「くりっく株365」では、有力な証券会社がマーケットメイカーとなっている。

## 無担保コール翌日物金利

金融機関同士が当日の資金過不足を調整するために資金の貸し借りを行うコール市場において、無担保で翌日返済の短期資金を貸し借りする際の金利。

## ロスカット (Loss cut)

予測と反対の方向へ相場が動き、損失額が顧客と取扱会社が事前に定めた条件まで膨らんだ場合に、損失を限定するために顧客の意思に関わらず取扱会社が反対売買等を行うこと。

## ロールオーバー (Rollover)

「くりっく株365」において、同一取引日中に反対売買されなかった建玉について、取引時間帯終了時に建玉が消滅し、同時に消滅した建玉と同一内容の建玉が発生すること。

「日経平均株価」は株式会社日本経済新聞社(以下「日本経済新聞社」という)によって独自に開発された手法によって算出された著作物であり、日本経済新聞社は「日経平均株価」自体及び「日経平均株価」を算出する手法に対して、著作権、知的財産権、その他一切の権利を有しています。「日経平均株価」を対象とする株価指数証拠金取引(以下「本件証拠金取引」という)に関するすべての事業、取引規制および実施は、専ら株式会社東京金融取引所(以下「金融取」という)およびその参加者の責任であり、それらについて日本経済新聞社は一切の義務ないし責任を負うものではありません。本件証拠金取引市場を運営するに当たり本件証拠金取引に必要な「日経平均株価」採用銘柄の配当落ち分は、金融取の責任の下、算出及び公表しています。日本経済新聞社は「日経平均株価」の採用銘柄、算出方法、その他「日経平均株価」の内容を変える権利および公表を停止する権利を有しています。日本経済新聞社は「日経平均株価」を継続的に公表する義務を負うものではなく、公表の誤謬、遅延または中断に関して、責任を負うものではありません。

DAX®はドイツ取引所の登録商標です。  
DAX®証拠金取引は、ドイツ取引所により保証、推奨、販売等いかなる形においてもサポートされているものではありません。ドイツ取引所は、DAX®証拠金取引でのインデックス利用に伴う結果及びインデックストレードマークの利用、ある時点でのインデックスの価格等いかなる点においても、明示的及び黙示的な保証及び代理権を与えていたものではありません。インデックスはドイツ取引所で計算し公表しています。しかし、適用可能な限りの制定法下において、ドイツ取引所は第三者に対しインデックスの誤謬について責任を負いません。さらに、インデックスの誤謬の可能性を指摘する義務を、投資家を含む第三者に対して一切負いません。ドイツ取引所によるインデックスの公表及びDAX®証拠金取引へのインデックスとインデックストレードマークの利用を認めたことによって、ドイツ取引所としてDAX®証拠金取引への投資を推奨し、またはこの投資の魅力について意見を表明するもしくは保証するものではありません。ドイツ取引所はインデックス及びインデックストレードマークの唯一の権利所有者として、東京金融取引所に対してDAX®証拠金取引に関連してインデックスとインデックストレードマークを利用及び参照することを認めたものです。

当該FTSE100(以下「インデックス」)の全ての権利はFTSE International Limited(以下「FTSE」)に帰属します。「FTSE®」は、London Stock Exchange Groupの会社が所有する商標であり、ライセンス契約に基づき、FTSEが使用します。

当該FTSE100証拠金取引(以下「商品」)は東京金融取引所が独自に開発したものです。当該インデックスはFTSEまたはその代理人が算出します。FTSEおよびそのライセンサーは当該商品に関わりを有さず、それについてスポンサー、助言、推薦、保証、もしくは販売促進を行うものではなく、(a)当該インデックスの使用、これに対する依拠、その誤りから生じる何事についても、あるいは(b)当該商品への投資もしくは運用から生じる何事についても、何人に対しても責任を負いません。FTSEは当該商品の使用によって得る結果についても、もしくは当該インデックスが使用される何らかの目的に対する適切性についても、請求、予測、保証もしくは意見表明は一切行いません。東京金融取引所は商品の組成にあたり、FTSEよりその情報を使用する権利を取得しています。

Dow Jones Industrial Average™(ダウ・ジョーンズ工業株価平均)は、S&P Dow Jones Indices LLC(以下「SPDJ」)が算出する指数であり、SPDJIがライセンスに係る権利を保有しています。「DJIA®」、「The Dow®」、「Dow Jones®」及び「Dow Jones Industrial Average」(ダウ・ジョーンズ工業株価平均)のサービス・マークは、Dow Jones Trademark Holdings, LLC(以下「DJTH」)からSPDJIにライセンス供与されており、株式会社東京金融取引所(以下「金融取」)による一定の目的のために、SPDJIから金融取へ使用に関するサブライセンスが付与されています。金融取に上場されるダウ・ジョーンズ工業株価平均を原資産とするNYダウ証拠金取引は、SPDJI、DJTH及びそれらの関連会社により後援、承認、販売又は宣伝されるものではなく、これらのいずれもかかる商品への投資の妥当性に関していかなる保証・表明もしていません。